

3類型	農林水産物	通巻番号	7 - 21 - 005
地域資源名	オリーブ	認定日	平成21年6月24日
地域	香川県土庄町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名:オリーブの葉や枝を使用した燻製品の開発・製造・販売

会社名:山下食鳥合資会社  
 連絡先:TEL:0879-62-0003  
 FAX:0879-62-1320

所在地:香川県小豆郡土庄町甲1242-8  
 HP:http://www.yamashitaya.net/

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・香川県のオリーブの生産は、小豆島の2町でほとんどを占めており、小豆島内での産業として重要な位置づけになっている。
- ・顧客の評価や意見と付加価値の高い商品開発の方針から小豆島をイメージできるものを商品に付加させるため、オリーブの葉と枝を燻製材として使用する燻製品の試作開発に着手することになった。
- ・小豆島のオリーブの葉を細かく加工して燻製液に使用して食肉に味付けを行い、オリーブの廃材から作ったスモークチップ(燻製材)で燻した燻製品(ベーコン、ハム、ソーセージ等)を開発し、製造・販売を行うものである。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### 競争力

- ・「オリーブ燻製品」は、全国的には手に入りづらい国産オリーブの枝を安定的に入手し、このオリーブの枝から製造したスモークチップ(燻製材)を用いることで、オリーブ独特の香りや有機成分を付加することができる。
- ・剪定後のオリーブの葉・枝を利用するため、廃棄物の有効活用といった観点からも有益である。

#### 市場性

- ・消費者の価値観は多様化が進み、こだわり重視の消費者が拡大している。また、従来家事労働とされていた食事づくりが外部化されることで、「中食」の惣菜類は今後も市場ニーズが拡大すると考えられる。

#### 販路

- ・こだわり志向の個人消費者にメールマガジン、ブログを活用したマーケティングを行っていくと伴に、こだわりを持った料理を提供するホテルや飲食店に展示会でPRし、インターネットを利用した販路開拓を行っていく。

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・財団法人小豆島オリーブ公園から「剪定後のオリーブ葉・枝」の供給を受ける。

